

**[成果情報名]長崎県に適する飼料用米品種「ミズホチカラ」**

**[要約]**飼料用米品種「ミズホチカラ」は耐倒伏性が強く、籾重及び粗玄米重ともに重く収量性に優れる。

**[キーワード]**イネ、ミズホチカラ、飼料用米

**[担当]**長崎県農林技術開発センター・農産園芸研究部門・作物研究室

**[連絡先]**電話0957-26-3330

**[区分]**農産

**[分類]**指導

**[作成年度]**2013年度

---

**[背景・ねらい]**

近年、水田を有効に活用し、我が国の食料自給力・自給率の向上を図るため、新規需要米（飼料用稲、米粉用米など）の取り組みが始まっている。そこで、飼料用稲・飼料用米向けに育成された水稻品種「ミズホチカラ」、「モグモグあおば」、「モミロマン」、「タチアオバ」、「ニシアオバ」の本県での特性を明らかにし、専用品種の作付け推進に資する。

**[成果の内容・特徴]**

「ミズホチカラ」、「モグモグあおば」、「モミロマン」、「タチアオバ」、「ニシアオバ」はそれぞれ「ヒノヒカリ」と比較して次のような特性を有する。

1. 「ミズホチカラ」の出穂期は5日遅く、成熟期は17日遅い。稈長は短く、稈は太く耐倒伏性は強い。穂長はやや長く、籾重及び粗玄米重は重く優れる（表1、表2）。
2. 「モグモグあおば」の出穂期は2日遅く、成熟期は12日遅い。稈長は長く、稈は太いが、耐倒伏性はやや弱い。籾重・わら重とも軽く劣る。紋枯病の発病程度がやや高い（表1、表2）。
3. 「モミロマン」の出穂期は3日遅く、成熟期は18日遅い。稈長はやや長く、稈はやや太いが、耐倒伏性はやや弱い。籾重及び粗玄米重は重く優れるが、わら重は軽く劣る（表1、表2）。
4. 「タチアオバ」の出穂期は18日遅く、成熟期は1ヶ月程度遅い。稈長は長く、稈は太く耐倒伏性はやや強い。籾重・わら重は重く優れる。紋枯病の発病程度が高い（表1、表2）。
5. 「ニシアオバ」の出穂期は6日遅く、成熟期は9日遅い。稈長はやや長く、稈はやや太いが、耐倒伏性はやや弱い。籾重はやや軽く劣るが、わら重はやや重く優れる（表1、表2）。

**[成果の活用面・留意点]**

1. 主食用米と比べて白未熟粒が多く発生し、玄米の品質は劣る。また、品種によっては紋枯病の発病程度が高いものもあるため注意が必要である。
2. 成熟期が、「ヒノヒカリ」に比べかなり遅いので、収穫前の早期落水に注意する。
3. 「モミロマン」「ミズホチカラ」はトリケトン系成分（ベンゾピシクロン、メソトリオン、テフリルトリオン）を含む除草剤で薬害が発生する。
4. ここでは栽培適性のみ評価しており、家畜の嗜好性は評価していない。
5. 「ミズホチカラ」の種子は日本草地畜産種子協会が生産しており、作付け前年1月に市町への申し込みが必要である。需要量が多い場合等は、入手できない場合もある（2014年2月現在）。

[具体的データ]

表1 生育および収量

品種	出穂期 月/日	成熟期 月/日	稈長 c m	倒伏	穂長 c m	穂数 本/株	全重 k g/a	わら重 k g/a	籾重 k g/a	粗玄米重 k g/a	千粒重 g
ミズホチカラ	8/26	10/17	74.5	0.0	20.6	12.7	151.4	71.3	80.1	68.8	24.0
モグモグあおば	8/23	10/12	97.3	1.5	21.8	8.9	122.7	57.8	64.9	46.9	29.9
モミロマン	8/24	10/18	90.4	1.0	23.9	10.6	154.5	68.1	86.4	64.0	27.1
タチアオバ	9/6	10/28	105.9	0.0	26.8	9.7	215.2	134.3	80.9	63.1	22.3
ニシアオバ	8/27	10/9	93.7	1.8	21.1	12.8	152.9	83.6	69.3	57.6	28.9
ヒノヒカリ (標)	8/21	9/30	84.7	0.8	19.8	15.8	152.1	80.6	71.5	57.6	23.3
にこまる (比)	8/24	10/4	86.9	0.0	19.9	15.2	161.0	85.5	75.5	60.9	24.2

注1)2012~2013年の2カ年の平均値。

2)移植期：2012年6月14日、2013年6月19日、3本株手植え、栽植密度は22.2株(30cm×15cm)。

3)窒素施肥量(kg/10a)：基肥7.5+追肥2+穂肥4.5 (奨励品種決定調査の多肥)。

4)倒伏：0 (無) ~5 (甚) の6段階評価。

表2 その他の特性 (2013年)

	紋枯病 発病程度	検査等級	稈の細太	稈の剛柔	粒着密度
ミズホチカラ	1.0	9.3	太	剛	密
モグモグあおば	3.0	10	太	中~やや柔	密
モミロマン	1.5	10	やや太~太	中~やや柔	密
タチアオバ	4.5	7.5	太	中~やや柔	やや密~密
ニシアオバ	1.0	8	やや太	やや剛	中~やや密
ニシアオバ	1.0	8	やや太	やや剛	中~やや密
ヒノヒカリ (標)	1.0	2.3	中	中~やや柔	中~やや密
にこまる (比)	1.7	2.3	やや細~中	やや柔	中~やや密

注1)紋枯病発病程度：0 (無) ~5 (甚) の6段階評価

2)検査等級：1 (1等上) ~10 (規格外) の10段階評価

[その他]

研究課題名：稲・麦・大豆奨励品種決定調査

予算区分：県単

研究期間：2010~2013年

研究担当者：中山美幸、江里口正晴、古賀潤弥、田畑士希